

**2021年3月期**  
**第2四半期決算報告**  
**(連結ベース)**

**2020年11月19日**

**芝浦機械株式会社**

## 芝浦機械

(成形機、工作機械、制御機械、その他)

## 国内製造販売会社 2社

(工作機械、その他) **不二精機製造所**  
(制御機械) **東栄電機**

## 国内販売・サービス会社 他 3社

(成形機、その他) **芝浦機械エンジニアリング**  
(その他) **芝浦セムテック**  
(その他) **芝浦産業**

## 赤い枠内は連結各社

(非連結子会社)

海外販売会社 **8社**

その他出資先 **1社**

※TOSHIBA MACHINE HONG KONG LTD.の  
清算により2020年度決算より連結適用範囲から除外

※ニューフレアテクノロジーの株式を全部売却したため、  
2019年度決算より持分法の適用範囲から除外

## 海外製造会社 3社

(成形機、制御機械)

**SHIBAURA MACHINE (SHANGHAI) CO., LTD.**  
(成形機)

**SHIBAURA MACHINE MANUFACTURING  
(THAILAND) CO., LTD.**

(成形機、工作機械)

**SHIBAURA MACHINE INDIA PRIVATE LIMITED**

## 海外販売・サービス会社 5社

(成形機、工作機械、制御機械)

**SHANGHAI SHIBAURA MACHINE CO., LTD.**

(成形機、工作機械)

**SHIBAURA MACHINE COMPANY, AMERICA  
SHIBAURA MACHINE SINGAPORE PTE.LTD.**

(成形機、工作機械、制御機械)

**SHIBAURA MACHINE (THAILAND) CO., LTD.**

(成形機)

**SHIBAURA MACHINE (SHENZHEN) CO., LTD.**

**2021年3月期  
第2四半期決算概要  
(連結ベース)**

# 業績サマリー

Shibaura Machine

(単位：億円)

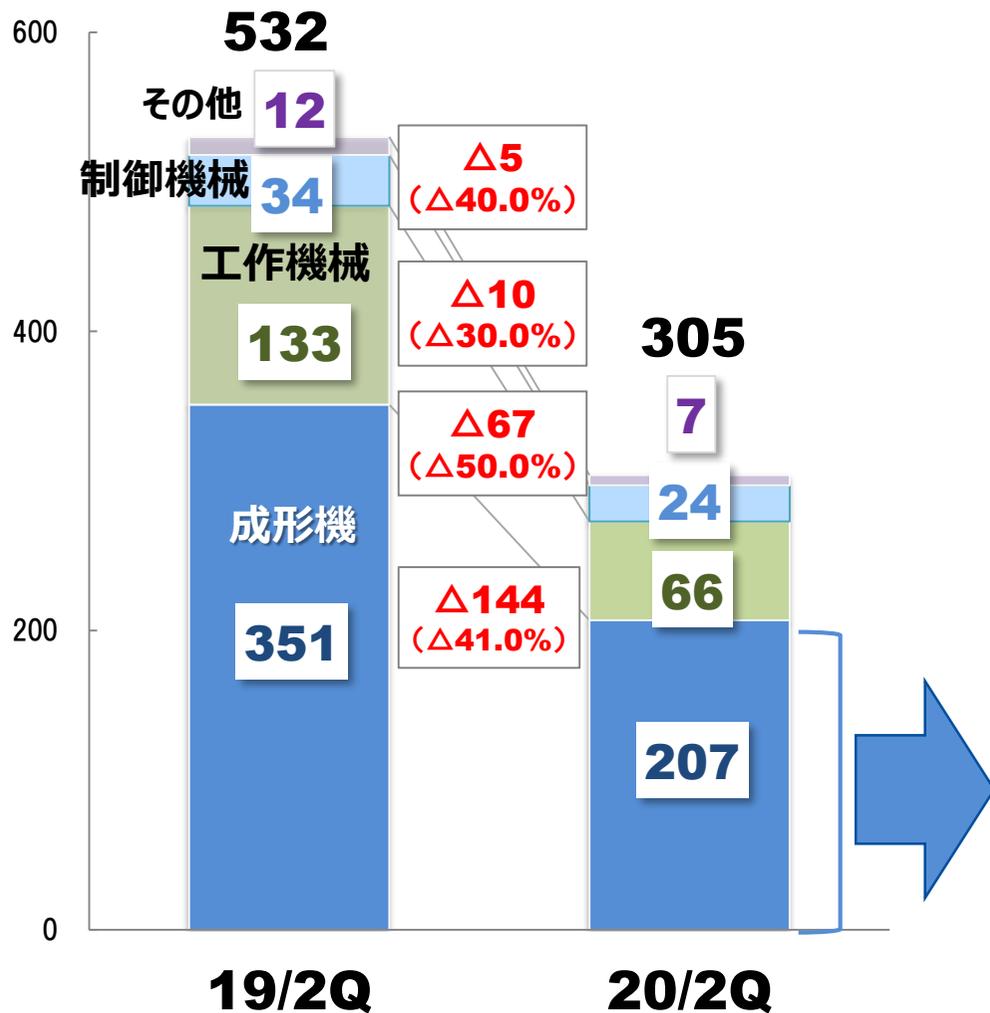
	2020年度2Q	2019年度2Q	増 減	20/2Q 公表予想 (2020/5/27公表値)
売 上 高	<b>423</b>	<b>595</b>	<b>△ 172</b>	<b>420</b>
営 業 利 益	<b>△ 3</b> △ 0.7%	<b>16</b> 2.7%	<b>△ 19</b> △ 3.4%	<b>△ 22</b> △ 5.2%
経 常 利 益	<b>△ 7</b> △ 1.7%	<b>24</b> 4.0%	<b>△ 31</b> △ 5.7%	<b>△ 30</b> △ 7.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	<b>△ 10</b> △ 2.5%	<b>16</b> 2.7%	<b>△ 26</b> △ 5.2%	<b>△ 30</b> △ 7.1%
受 注 高	<b>305</b>	<b>532</b>	<b>△ 227</b>	<b>370</b>
為替レート (USD)	<b>106</b> 円	<b>108</b> 円		<b>105</b> 円
ROE (純利益/自己資本)	<b>△2.4%</b>	<b>3.9%</b>		
ROA (純利益/総資産)	<b>△1.4%</b>	<b>2.2%</b>		

コロナ禍影響：「生産」では国内・インド工場の操業低下により利益率悪化、「販売」では営業活動の自粛や商談の延期により受注が大きく減少、また顧客の生産調整等によりサービス売上が減少

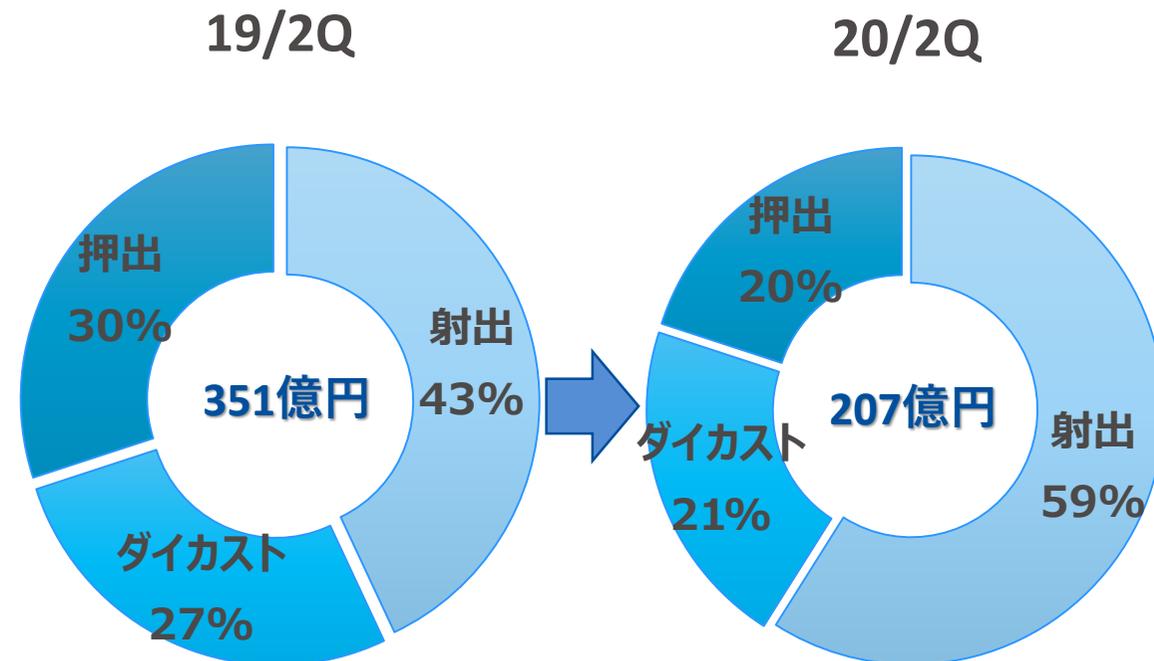
# 受注高 (セグメント)

**△227 (△42.5%)**

(単位：億円)



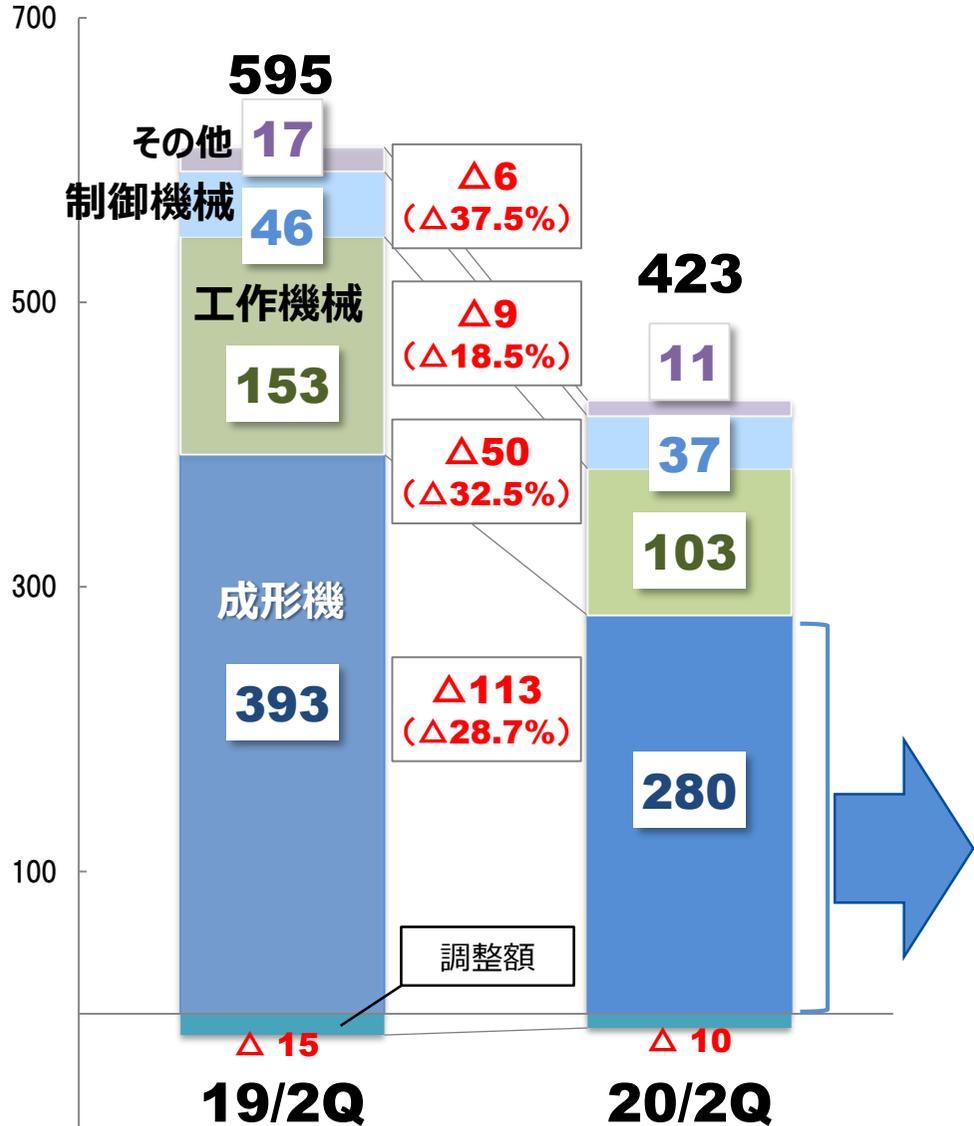
## 成形機構成比



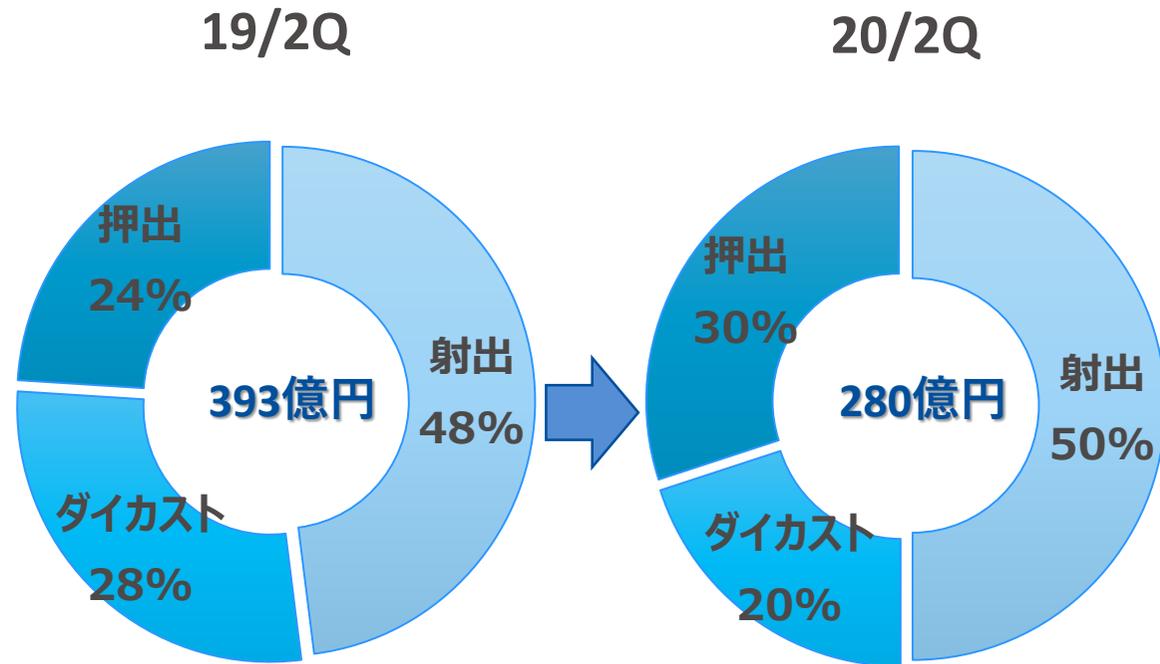
# 売上高 (セグメント)

(単位：億円)  
※連結消去後

**△172 (△29.0%)**



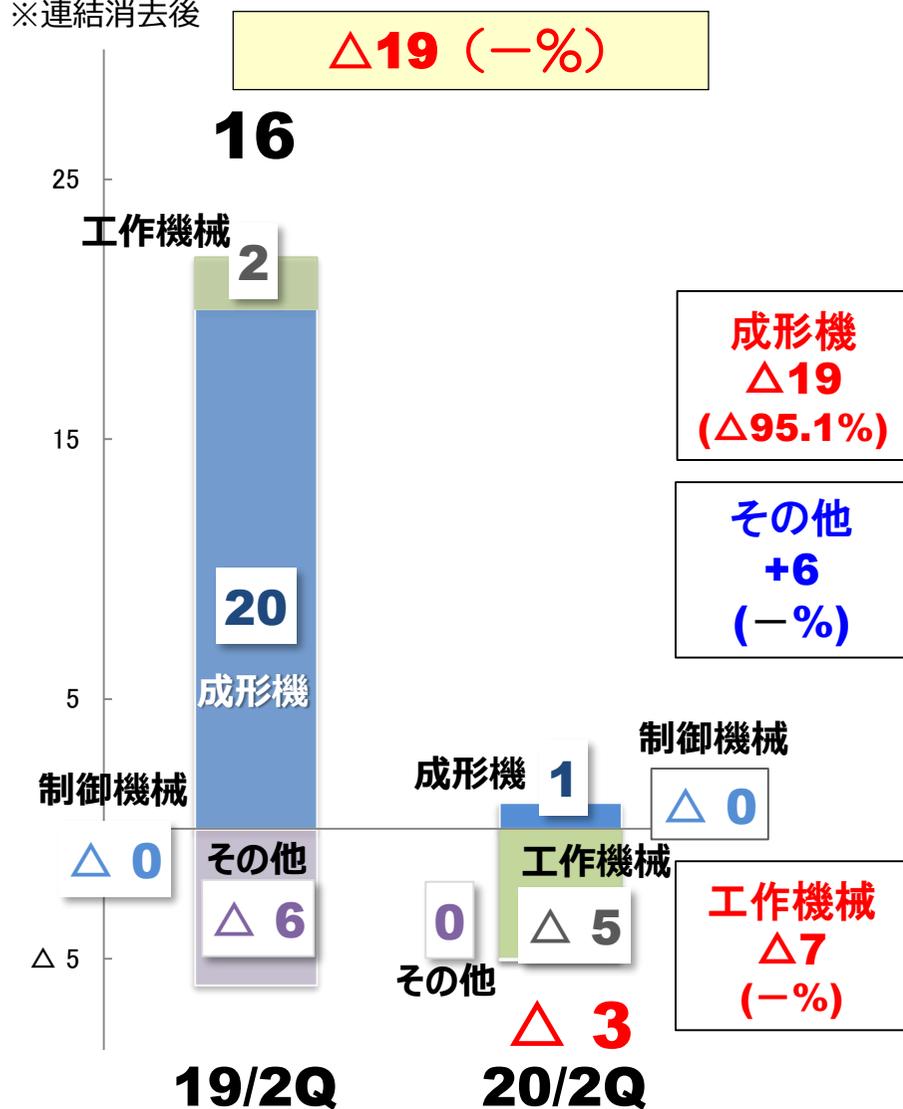
## 成形機構成比



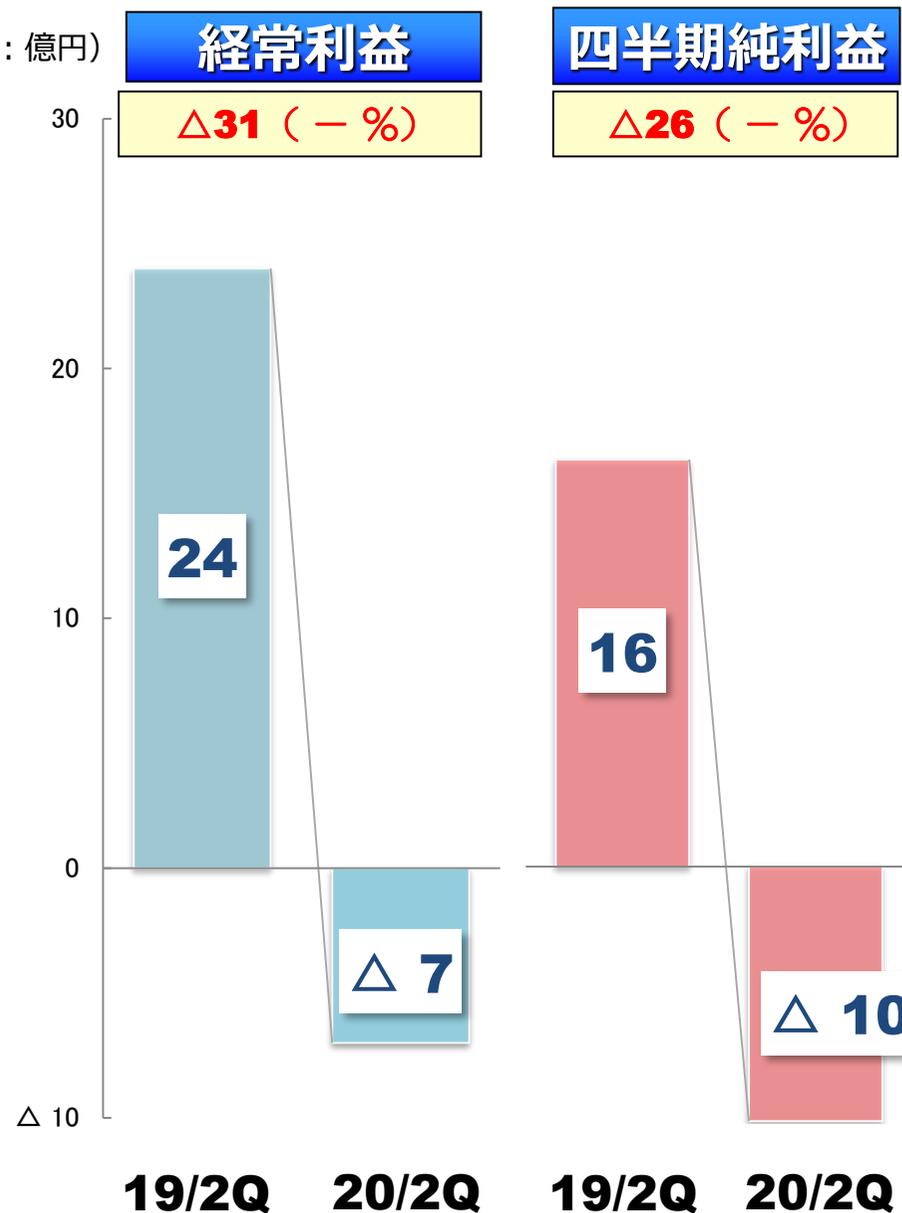
# 営業利益（セグメント） 経常利益・四半期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)  
※連結消去後



(単位：億円)



# (成形機) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	2020/2Q	2019/2Q	増減額	増減率
売上高	280	393	△ 113	△ 28.7%
営業利益	1	20	△ 19	△ 95.1%
利益率	0.4%	5.3%	△ 4.9%	

## 2020年度2Q 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【射出】医療・容器向け需要が堅調
- 【押出】国内の新素材シート・フィルム製造装置が堅調



### ネガティブ・ファクター

- 【押出】中国LiBフィルム向け案件の売上遅延
- 国内外自動車関連向け設備投資が軟調
- 米中貿易摩擦およびコロナ禍による設備投資意欲の停滞

# (工作機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、精密加工機など)

	2020/2Q	2019/2Q	増減額	増減率
売上高	103	153	△ 50	△ 32.5%
営業利益	△ 5	2	△ 7	—
利益率	△ 4.6%	1.5%	△ 6.1%	

## 2020年度2Q 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【精密】国内の光学関連向け堅調



### ネガティブ・ファクター

- 【工作】国内外で産機・建機向け低調
- 【精密】中国・台湾の光学系向け売上遅延
- コロナ禍に加え、米中貿易摩擦による影響が顕在化

# (制御機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	2020/2Q	2019/2Q	増減額	増減率
売上高	37	46	△ 9	△ 18.5%
営業利益	△ 0	△ 0	△ 0	—
利益率	△ 1.7%	△ 0.6%	△ 1.1%	

## 2020年度2Q 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 中国向けにロボット需要増加



### ネガティブ・ファクター

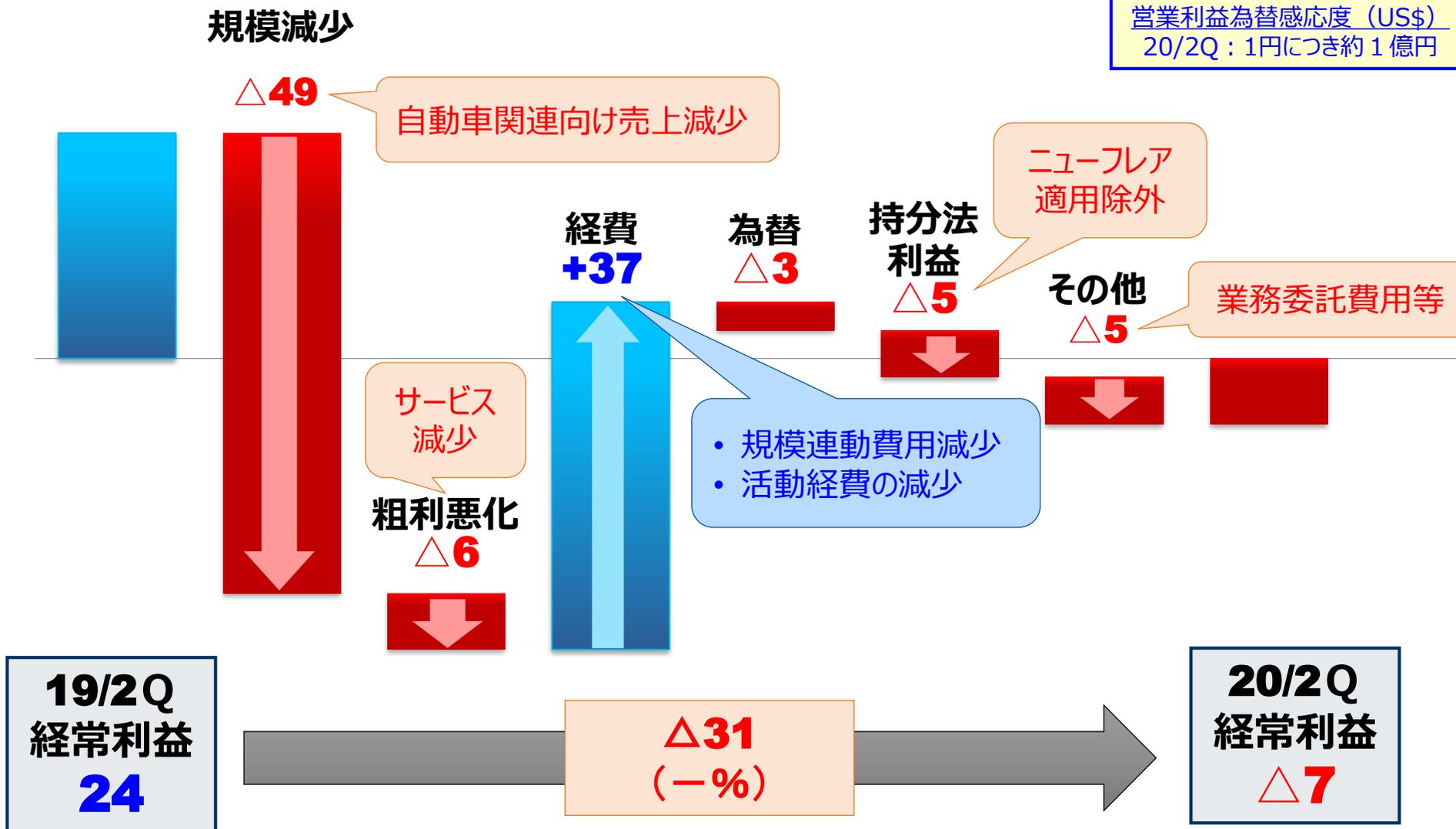
- サーボ関連顧客向けの市況低迷
- 米中貿易摩擦およびコロナ禍による設備投資意欲の停滞

# 経常利益分析

Shibaura Machine

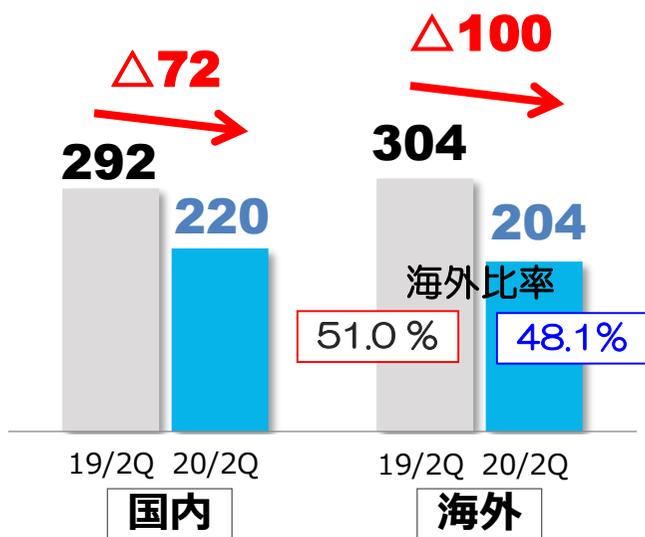
(単位：億円)

営業利益為替感応度 (US\$)  
20/2Q：1円につき約1億円



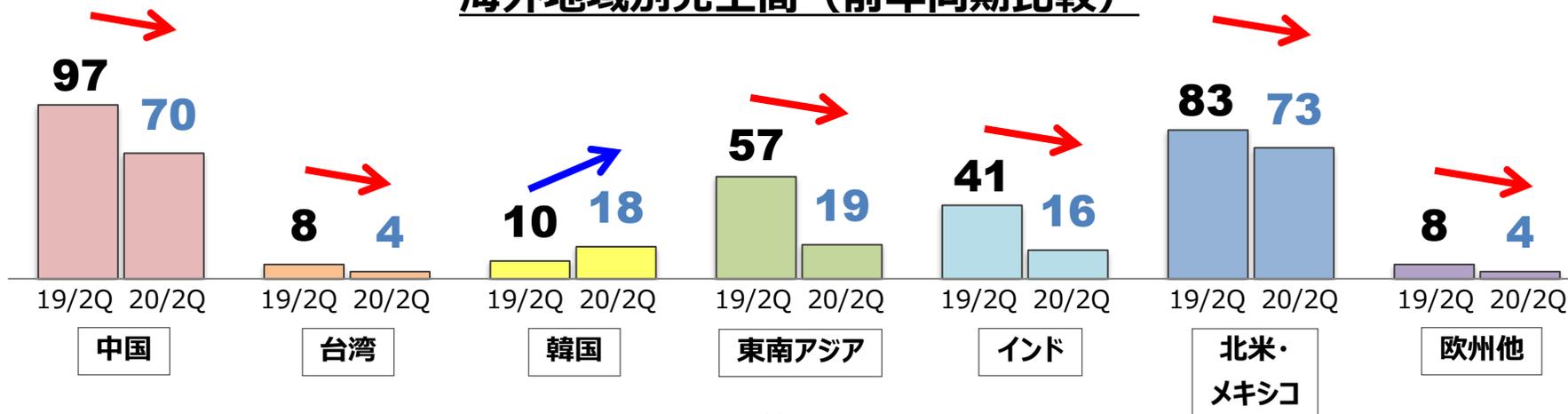
# 国内・海外売上高（前年同期比較）

(単位：億円)



- 国内：  
▶ 【押出】増加  
▶ 【射出】【DC】【工作】減少
- 中国：  
▶ 【射出】【制御】増加  
▶ 【DC】【押出】【工作】減少
- 東南ア：  
▶ 【射出】【DC】【押出】【工作】減少
- インド：  
▶ 【射出】【DC】【工作】減少
- 北米・メキシコ：  
▶ 【射出】増加  
▶ 【DC】【押出】【工作】減少

## 海外地域別売上高（前年同期比較）



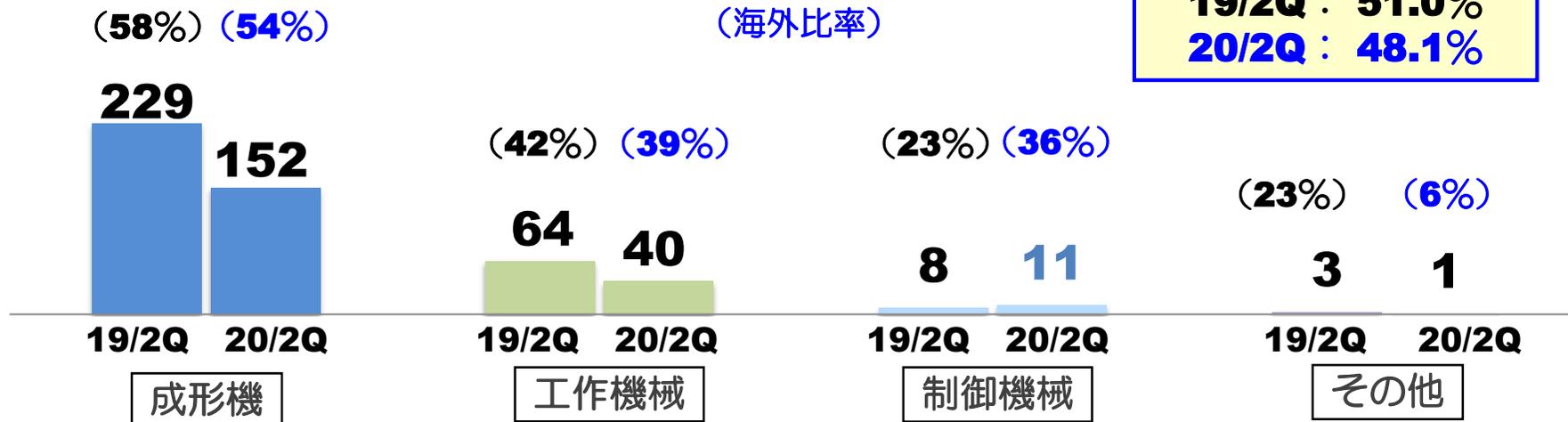
# 海外向けの売上高・比率（セグメント別）

Shibaura Machine

(単位：億円)

## セグメント別 海外売上 (海外比率)

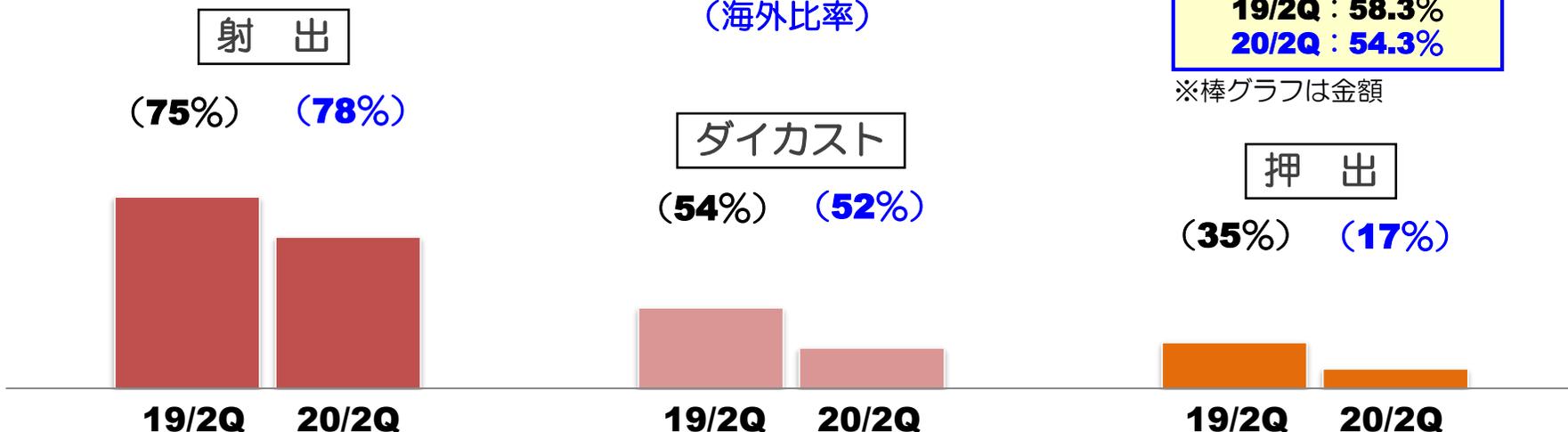
海外売上高比率  
19/2Q : 51.0%  
20/2Q : 48.1%



## 成形機 製品別 (海外比率)

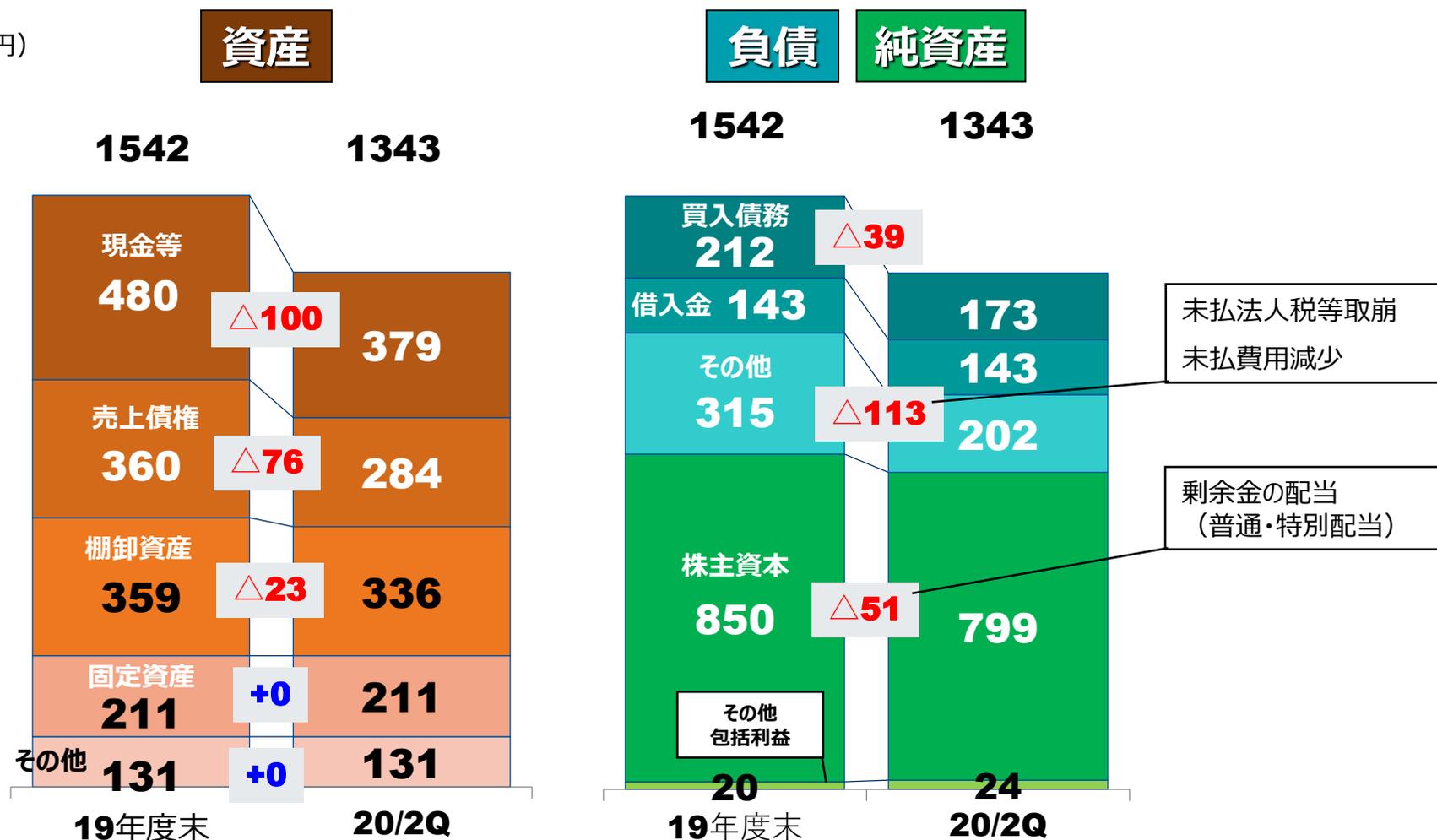
海外売上高比率  
19/2Q : 58.3%  
20/2Q : 54.3%

※棒グラフは金額



# 貸借対照表

(単位：億円)

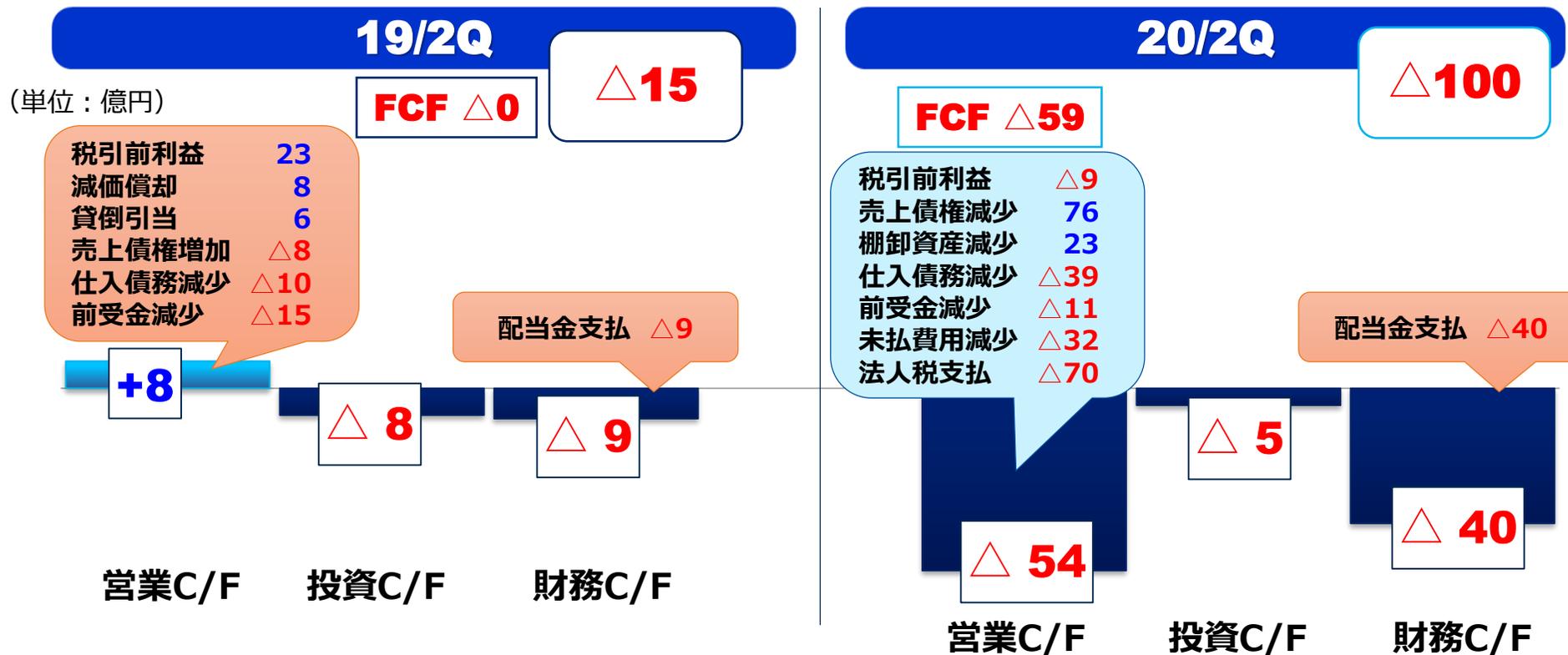


	20/3月末	20/9月末
自己資本比率	<b>56.4%</b>	<b>61.3%</b>
D/E比率	<b>16.5%</b>	<b>17.5%</b>
総資本回転率※	<b>0.77</b> 回転	<b>0.59</b> 回転

※ 期首・期末の平均を使用

# キャッシュ・フロー計算書

Shibaura Machine



	19/2Q	20/2Q	増減
現金及び同等物 期首残高	255	480	225
営業活動によるC/F	8	$\Delta 54$	$\Delta 62$
投資活動によるC/F	$\Delta 8$	$\Delta 5$	3
財務活動によるC/F	$\Delta 9$	$\Delta 40$	$\Delta 31$
計	$\Delta 9$	$\Delta 100$	$\Delta 91$
換算差額 他	$\Delta 5$	$\Delta 0$	5
現金及び同等物 期末残高	240	379	139

**2021年3月期**  
**業績予想 (連結ベース)**  
**配当予想**

## 1. 当社を取り巻く外部環境

項目	ポジティブ・ファクター	ネガティブ・ファクター
成形機セグメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・容器関連向け需要堅調</li> <li>・SDGs対応への需要拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジア向け自動車関連需要が低迷</li> </ul>
工作機械セグメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型機設備投資の凍結案件が復調傾向</li> <li>・5G対応需要拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空機産業向け需要の低迷</li> <li>・米中貿易摩擦長期化による市況低迷</li> </ul>
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新成長分野（xEV）復調傾向</li> <li>・光学・5G関連向け需要拡大</li> <li>・自動化・省人化に向けての需要拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスによる世界経済減速</li> </ul>

## 2. 概要

### (1) 施策

“経営改革プラン”

【組織再編を中核とした経営改革】

【成長分野に対応した投資の促進および環境を勘案した重要度の選別】

【資本効率（ROE）の向上を目指した財務戦略の実行】

### (2) 業績見込（前期比）

通期に関しては、コロナ禍の影響が、概ね年度末までに底を打ち、これまで通りの需要が見込まれることを前提としております。

# 2020年度 業績サマリー

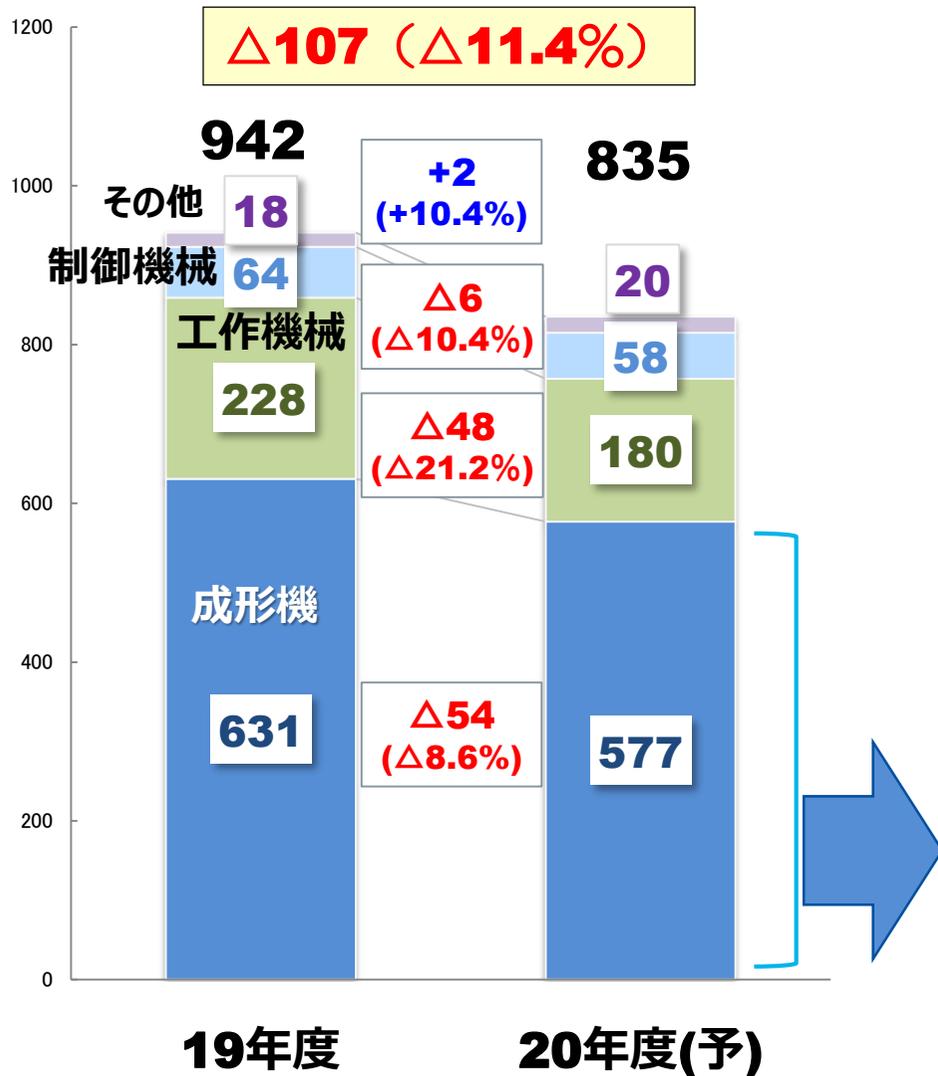
Shibaura Machine

(単位：億円)

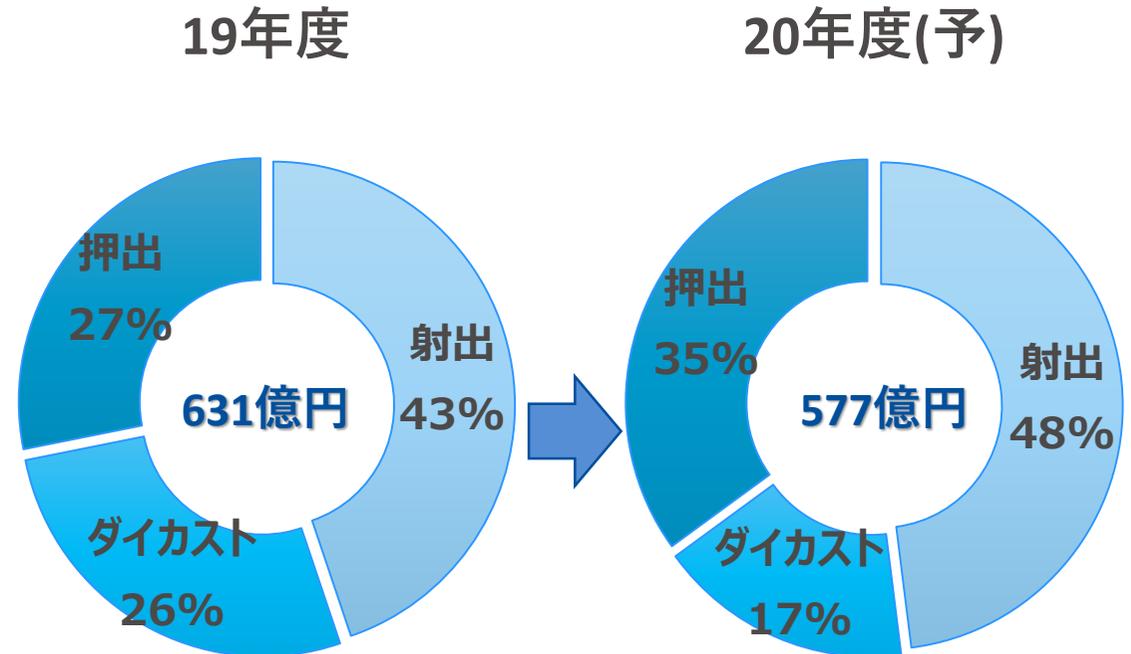
	2020年度 予想	2019年度 実績	増 減
売 上 高	<b>920</b>	<b>1,168</b>	<b>△ 248</b>
営 業 利 益	<b>△ 14</b> △ 1.5%	<b>35</b> 3.0%	<b>△ 49</b> △ 4.5%
経 常 利 益	<b>△ 24</b> △ 2.6%	<b>38</b> 3.3%	<b>△ 62</b> △ 5.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	<b>△ 26</b> △ 2.8%	<b>73</b> 6.3%	<b>△ 99</b> △ 9.1%
受 注 高	<b>835</b>	<b>942</b>	<b>△ 107</b>
為替レート (USD)	<b>105</b> 円	<b>109</b> 円	

# 受注高 (セグメント)

(単位：億円)



## 成形機構成比

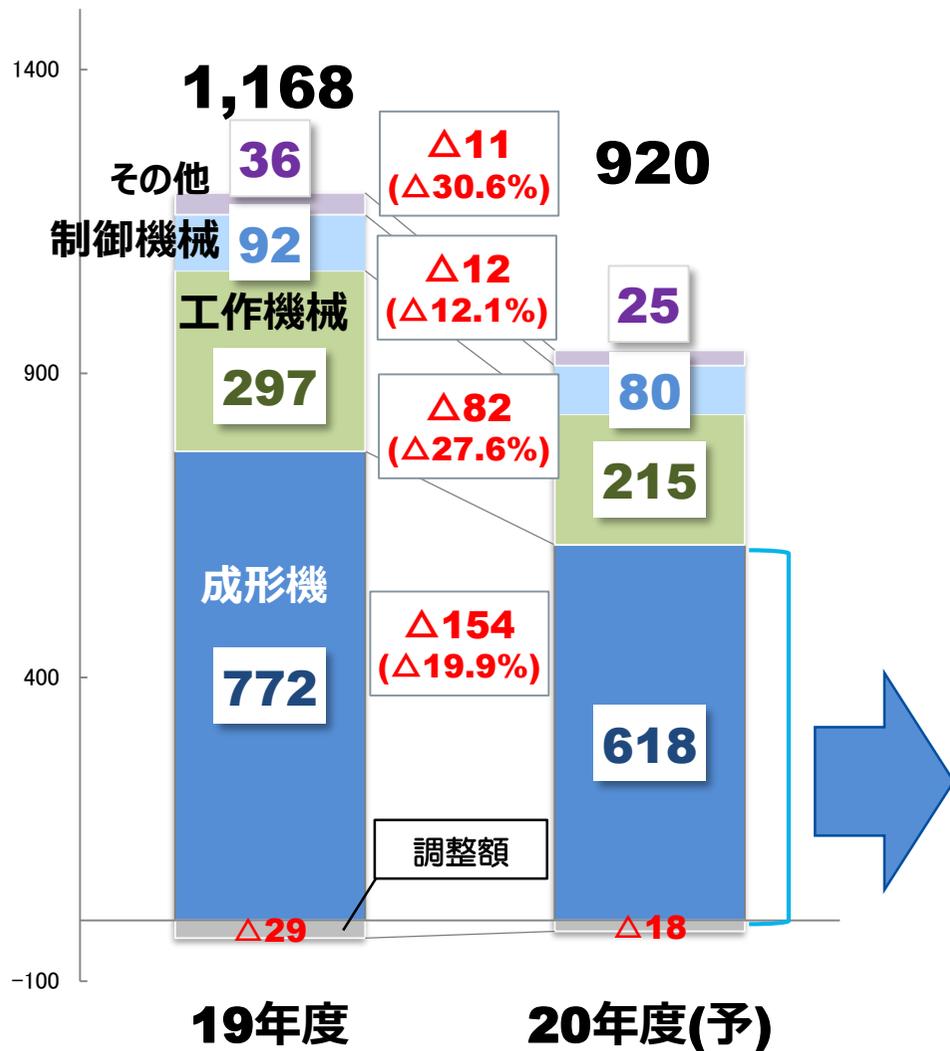


# 売上高 (セグメント)

Shibaura Machine

(単位：億円)  
※連結消去後

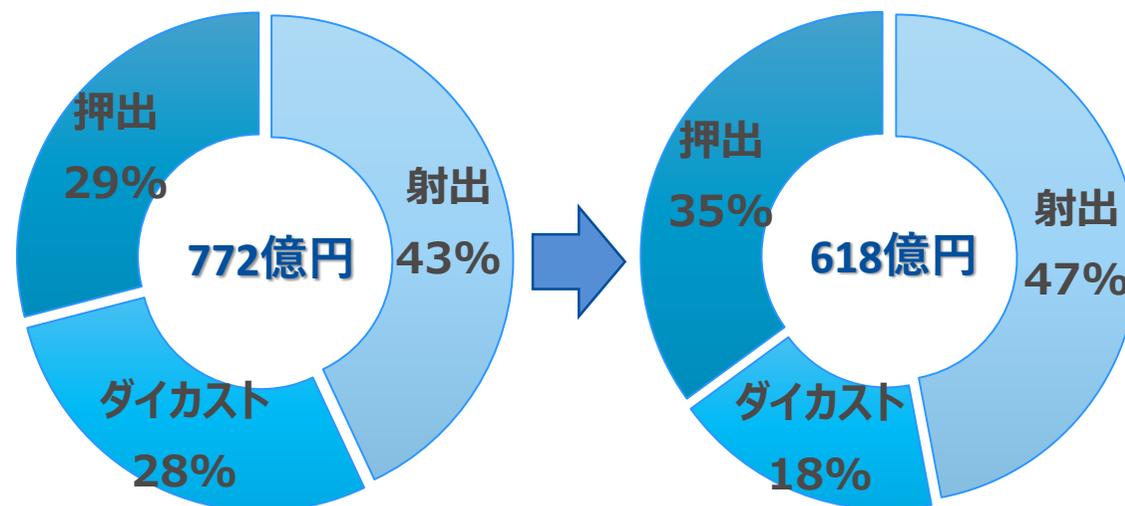
**△248 (△21.2%)**



## 成形機構成比

19年度

20年度(予)



# 営業利益（セグメント） 経常利益・当期純利益

Shibaura Machine

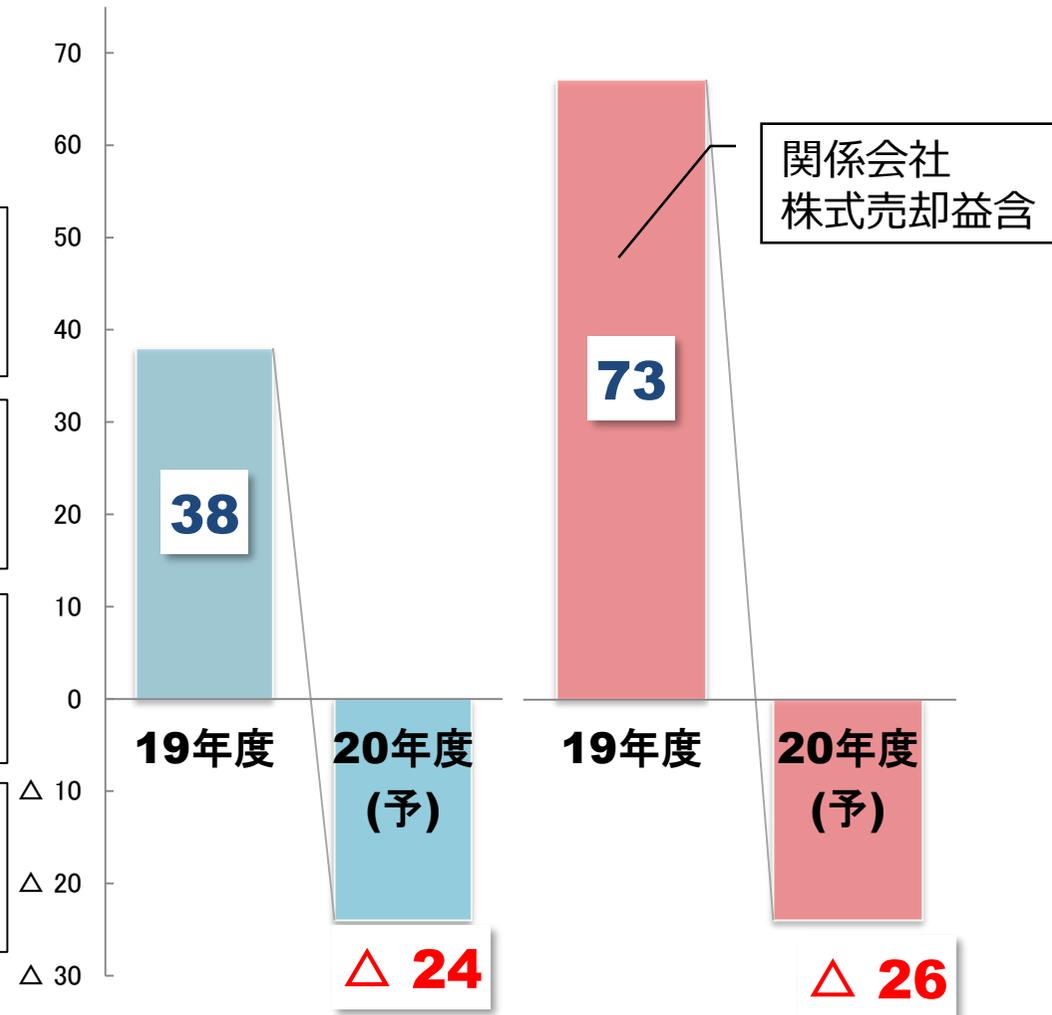
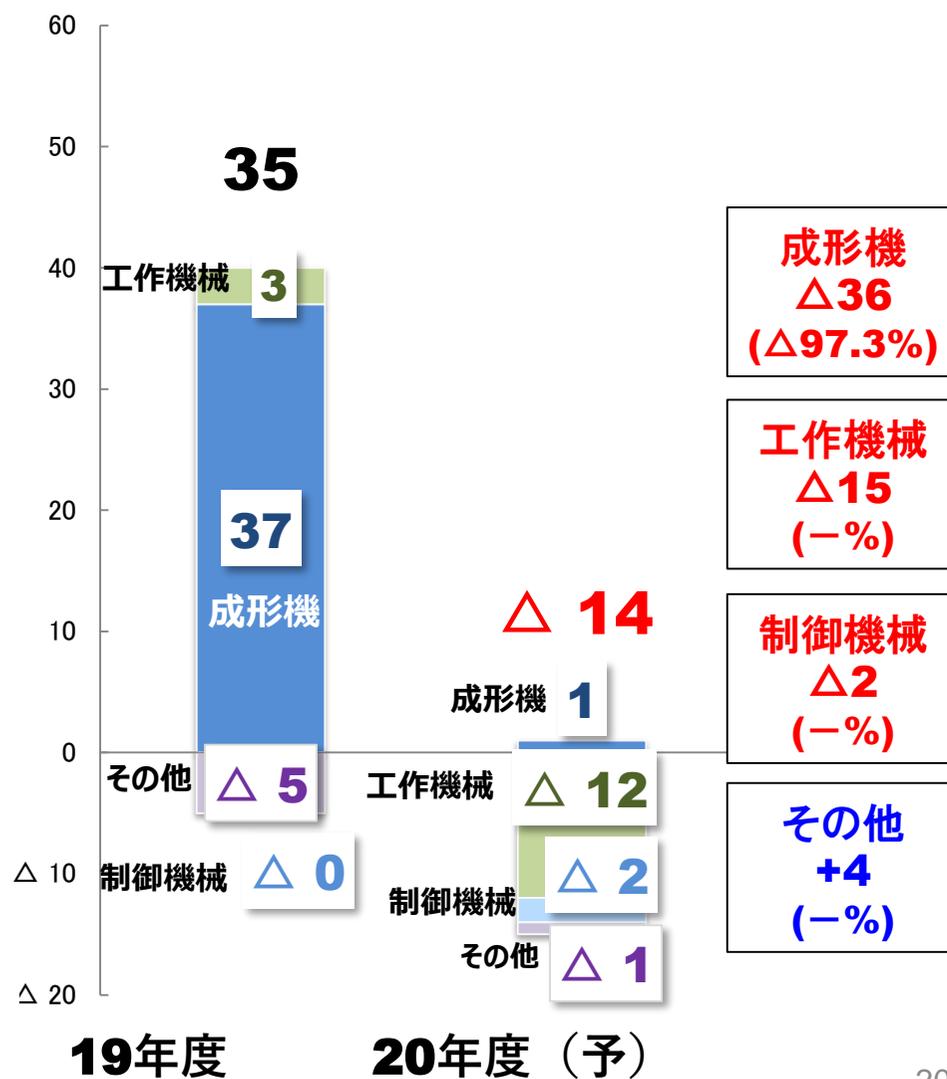
(単位：億円)  
※連結消去後

(単位：億円)

**△49 ( - %)**

**経常利益**  
**△62 ( - %)**

**当期純利益**  
**△99 ( - %)**



# (成形機) セグメント業績予想

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	2020年度 予想	2019年度 実績	増減額	増減率
売上高	<b>618</b>	<b>772</b>	<b>△ 154</b>	<b>△ 19.9%</b>
営業利益	<b>1</b>	<b>37</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 97.3%</b>
利益率	<b>0.2%</b>	<b>4.9%</b>	<b>△ 4.7%</b>	

## 2020年度 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【押出】中国LiBフィルム向け大型案件の需要拡大
- 【全般】中国市場の回復による内需拡大



### ネガティブ・ファクター

- 東南アジア向けの設備投資低迷継続
- 米中貿易摩擦およびコロナ禍による影響により国内外とも設備投資停滞懸念

# (工作機械) セグメント業績予想

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、精密加工機など)

	2020年度 予想	2019年度 実績	増減額	増減率
売上高	<b>215</b>	<b>297</b>	△ <b>82</b>	△ <b>27.6%</b>
営業利益	△ <b>12</b>	<b>3</b>	△ <b>15</b>	—
利益率	△ <b>5.6%</b>	<b>1.0%</b>	△ <b>6.6%</b>	

## 2020年度 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【大型】産業機械向け復調傾向
- 【精密】スマートフォン用光学金型向け需要が堅調



### ネガティブ・ファクター

- 米中貿易摩擦およびコロナ禍による影響により国内外とも設備投資停滞懸念

# (制御機械) セグメント業績予想

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	2020年度 予想	2019年度 実績	増減額	増減率
売上高	80	92	△ 12	△ 12.1%
営業利益	△ 2	△ 0	△ 2	—
利益率	△ 2.5%	△ 0.4%	△ 2.1%	

## 2020年度 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 中国ロボット需要が堅調
- 半導体業界向けに需要回復傾向



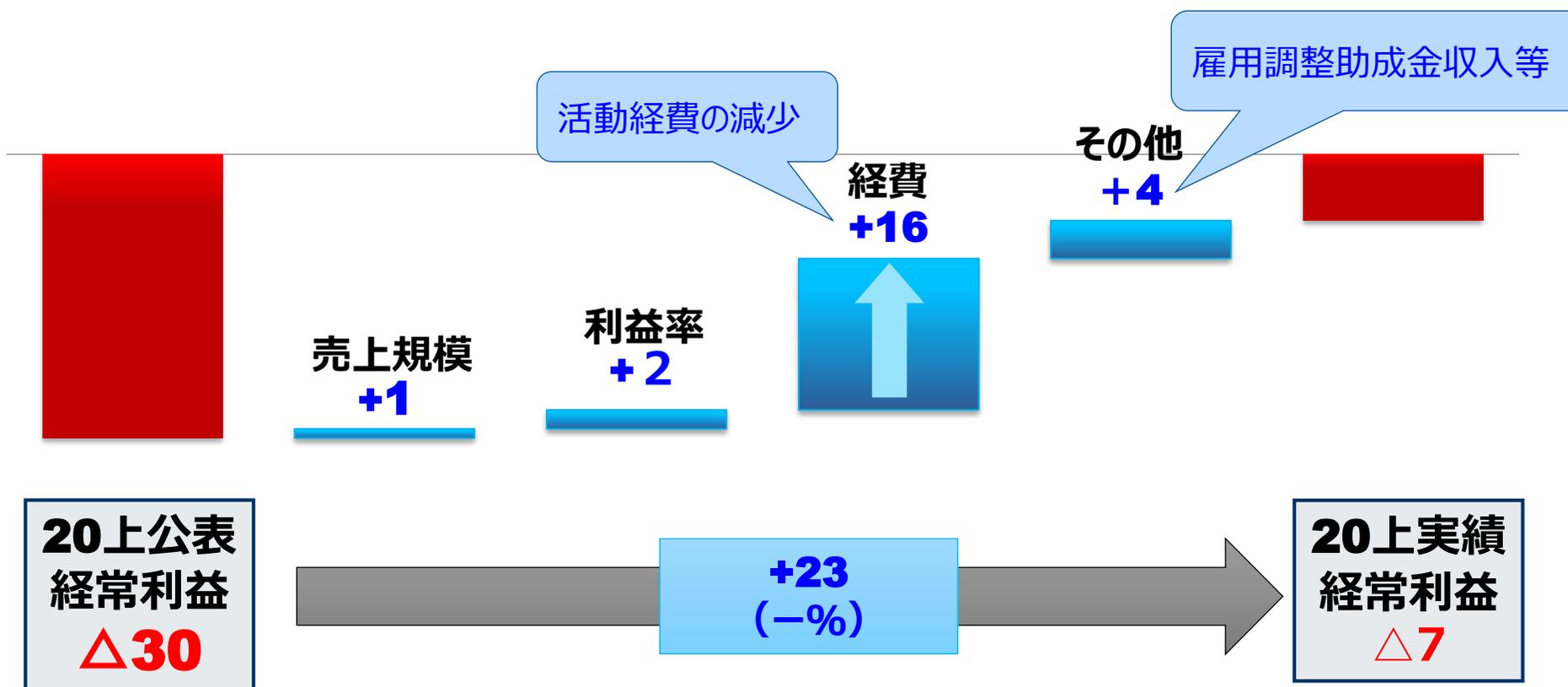
### ネガティブ・ファクター

- 米中貿易摩擦およびコロナ禍による影響により国内外とも設備投資停滞懸念

# 20上公表 対 上実績 経常利益分析

Shibaura Machine

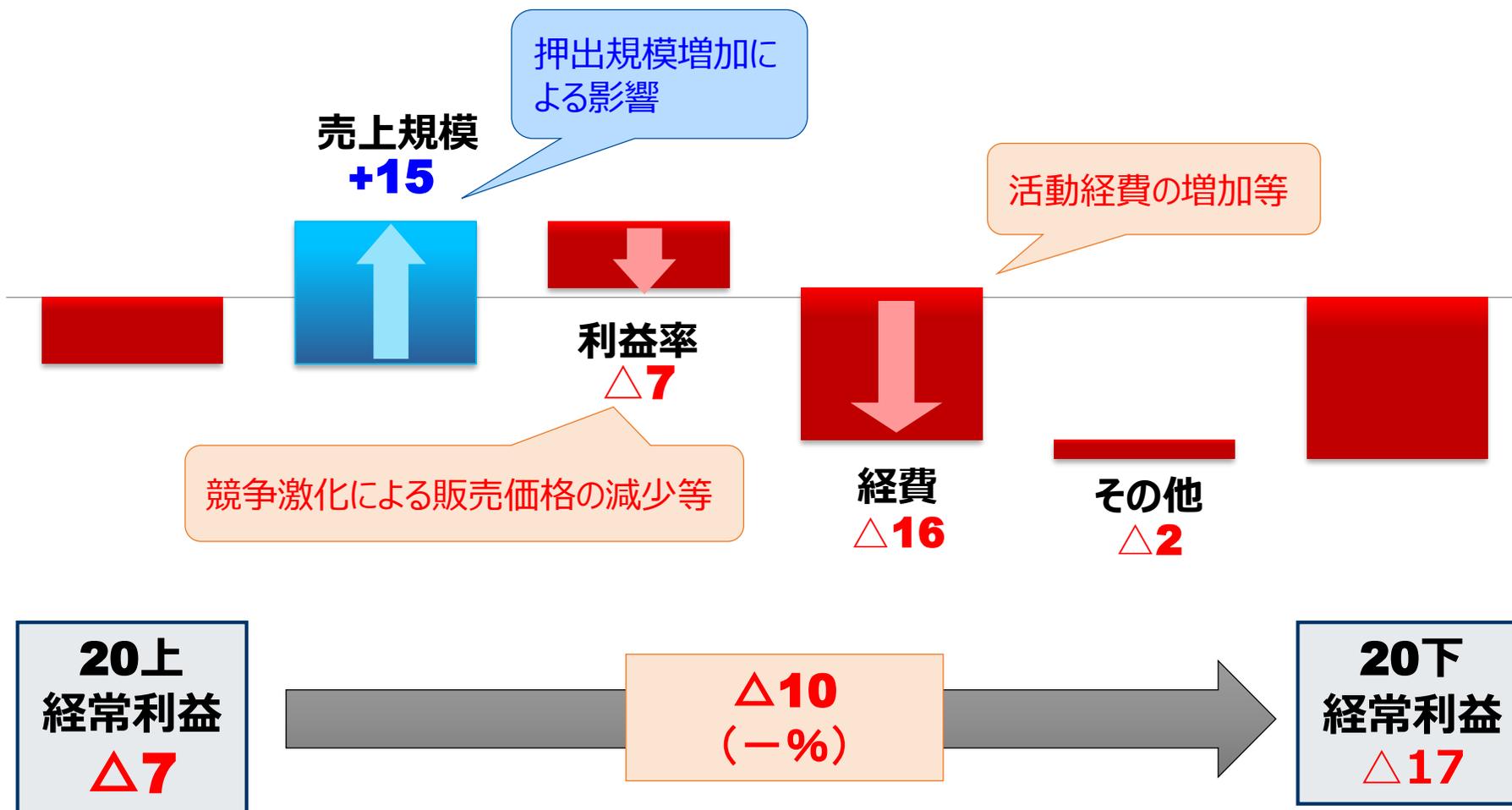
(単位：億円)



# 20上実績 対 下予想 経常利益分析

Shibaura Machine

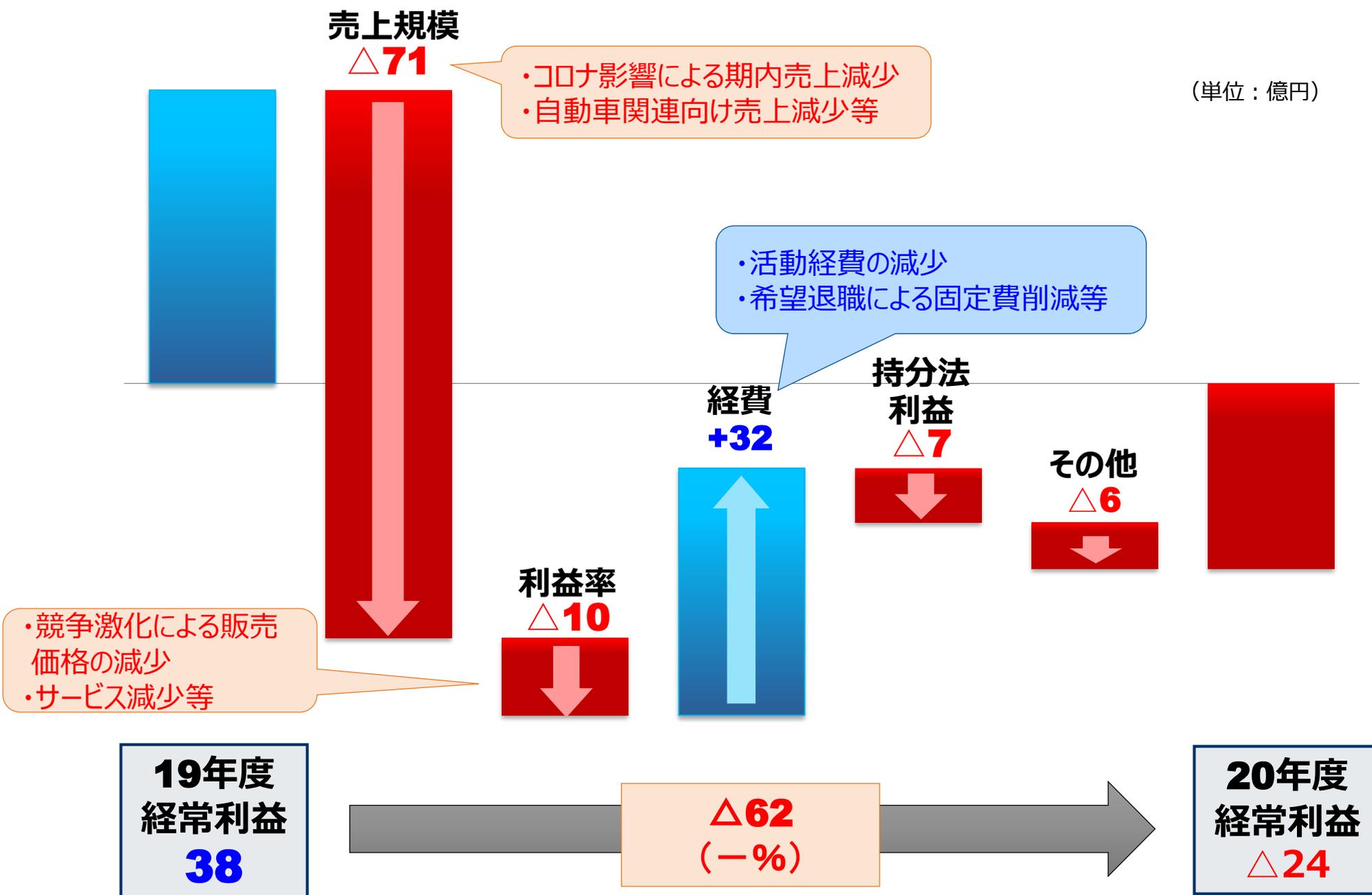
(単位：億円)



# 2020年度予想 経常利益分析

Shibaura Machine

(単位：億円)

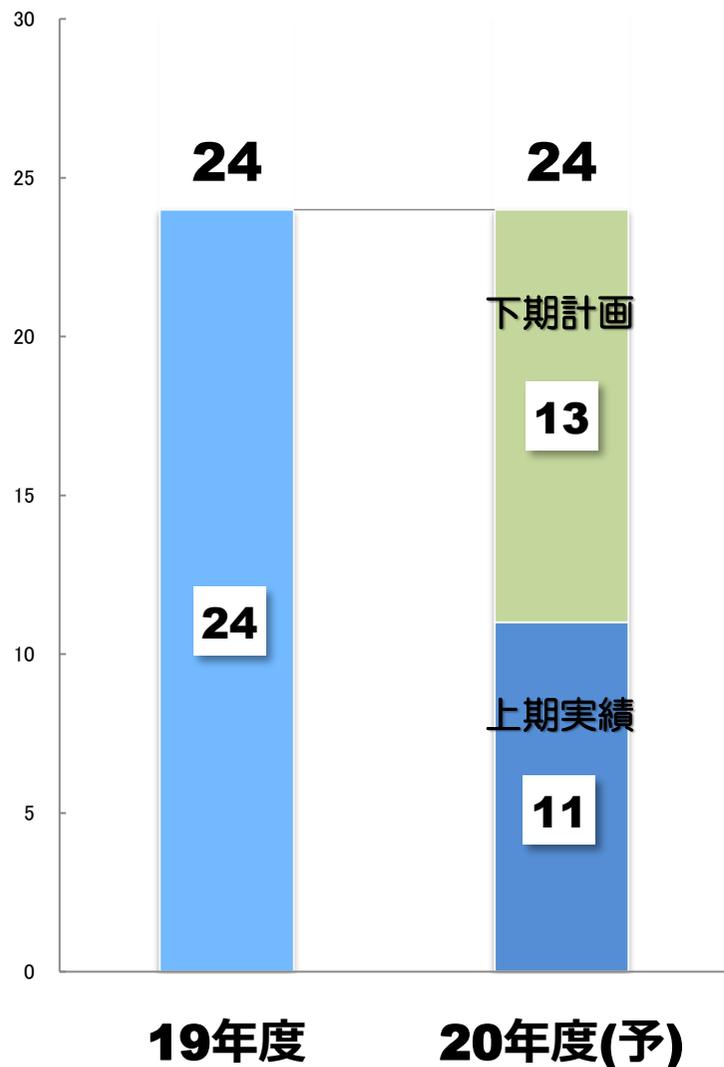


# 研究開発費、設備投資・減価償却費

Shibaura Machine

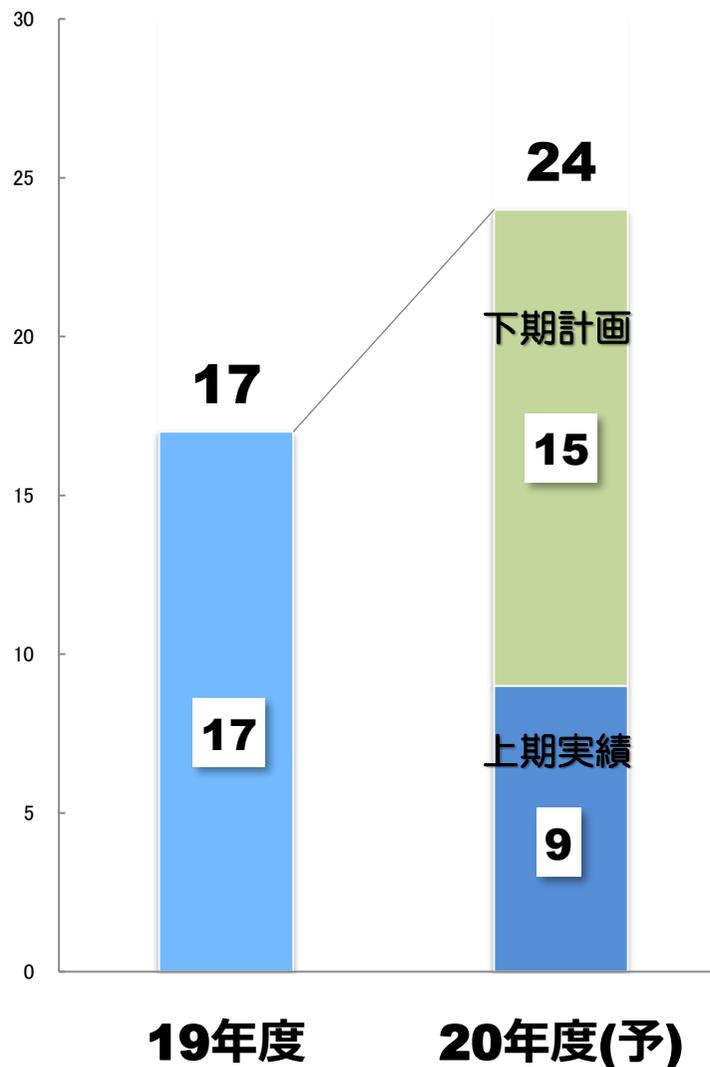
## 研究開発費

(単位：億円)



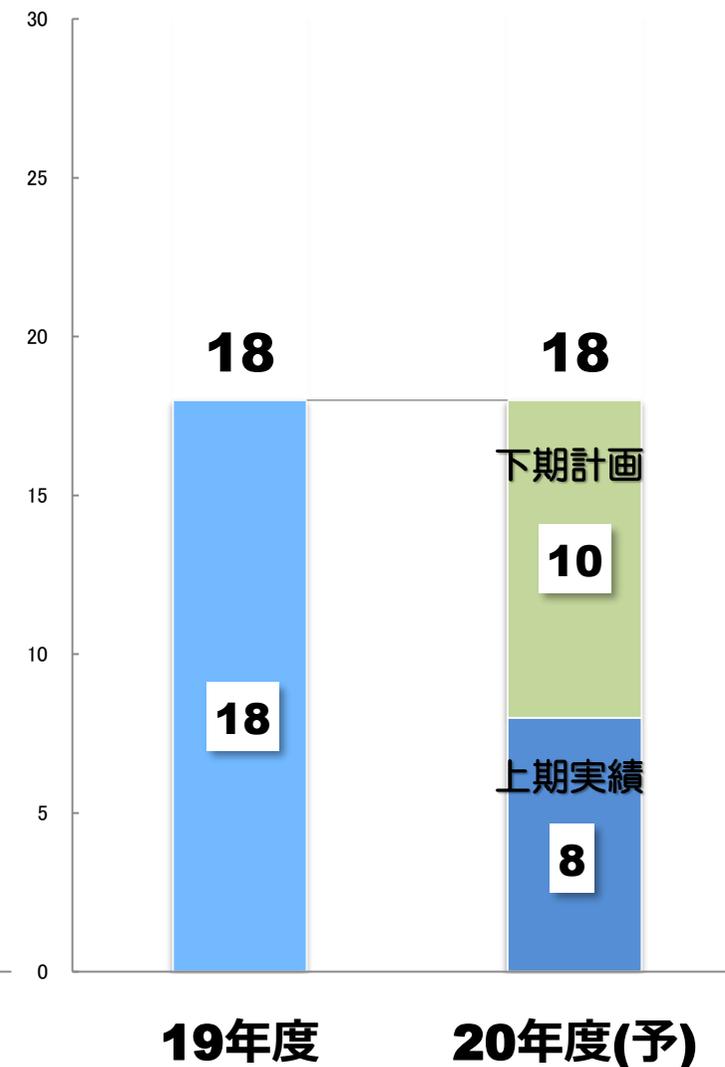
## 設備投資

(単位：億円)



## 減価償却費

(単位：億円)



## 配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、財務体質を強化しつつ、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆さまへの適正な利益還元を実施してまいります。

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
2019年3月期	7 円 50 銭	※1,2 37 円 50 銭	※2 —	44.4%
2020年3月期	※3 42 円 50 銭	※3 42 円 50 銭	85 円 00 銭	28.0%
2021年3月期 (予想)	37 円 50 銭	37 円 50 銭	※4 199 円 30 銭	—

※1 2018年10月1日に実施した株式併合の影響を考慮しております。

※2 株式併合考慮前に換算した2019年3月期 期末配当は7円50銭、年間配当は15円00銭となります。

※3 2020年3月期の第2四半期末および期末配当には、それぞれ記念配当5円00銭を含んでおります。

※4 2020年6月30日を基準日として総額約30億円（1株当たり124円30銭）の特別配当を実施しており、2021年3月期（予想）の年間合計には特別配当124円30銭を含んでおります。

# Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 FAX (03)3509-0333 URL : <http://www.shibaura-machine.co.jp/>